

私は昨年4月すぎから体のあちこちにアザができるようになり、少し歩くとすぐ息が上がるようになりました。

5月、試しにとかかりつけクリニックで血液検査をしてもらうと、結果をみてすぐ連絡がきました。白血病かもしれない大きな病院に行って下さいと。

すぐ県内の病院を紹介され、そこから慶應病院に転院しさい帯血移植をして頂きました。慶應病院ではコーディネーターさん、先生、看護師さん、リハビリの先生などのお世話になり、つらかった移植後の症状もみなさんおかげで乗り越え、退院して移植後半年を迎えます。

通院は引き続きしていますが、思いのほか元気です♡

北海道からはるばる私のために来て下さったさい帯血のおかげで現在私が生かされています。私の周囲には白血病になった人がいないため、初めはみんな驚いていましたが、私の病気により、家族や友人が健康を気にしたり、白血病の本を読んだり、貧血に気を使って食事をするようになりました。

私は10月に復職する予定です。頂いた命を大切にします。

さい帯血を下さったお子さま、ご家族さまのご多幸をお祈りしています。本当にありがとうございました。

群馬県 あおつば さん(58)